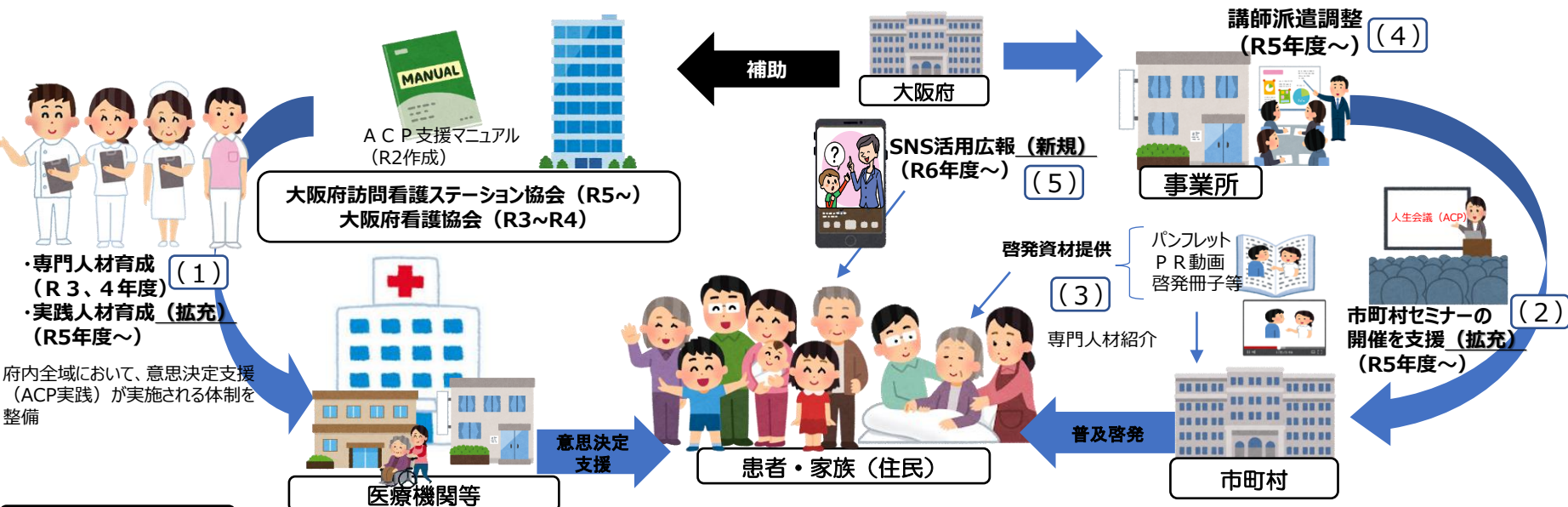


大阪府では、ACPの重要性に鑑み、令和5年度に『いのち輝く人生のため「人生会議」を推進する条例』を施行し、より一層の人生会議の普及啓発及び実践に取組んできた。具体的には、条例を踏まえ、市町村等が行う住民向けセミナー等の開催支援や、啓発資材を活用した事業者や福祉、教育関係機関への普及啓発を進めるとともに、医療・ケアの現場で患者や利用者からの相談を応需し、助言等を行う「実践人材」を育成し、人生会議（ACP）についてより一層の普及促進を図った。

R6年度は市町村等が行う住民向けセミナー等の開催支援の充実及び「実践人材」の育成に引き続き取組むとともに、事業者が実施する研修等への啓発資材の提供や講師派遣の実施、新たに人生会議の日に向けたSNS広告を活用した啓発により、府としての「人生会議」の普及啓発に関する取組をさらに推進する。



事業概要

- (1) ACP支援実践人材育成事業（大阪府訪問看護ステーション協会への補助事業）（主に在宅医療の現場において、患者へのACP支援を実践できる人材を育成するため、研修を実施）
予算要求額… 6,333千円【拡充】
- (2) 市町村が行うセミナー等の開催支援（講師等の調整、啓発資材の提供、開催費用の補助（講師謝礼、旅費、会場費等）
予算要求額… 3,600千円【拡充】 ※10市町村程度想定
- (3) 啓発資材の配布による府民全体のACP実践を推進
予算要求額… 4,228千円
- (4) 事業者主催の職場研修への講師調整等業務（講師等の調整、啓発資材の提供等）
予算要求額… 786千円
- (5) 「人生会議の日」に向けたSNS動画広告配信（10月1日～12月31日の期間、SNS公告（YouTube、TikTok、X（旧Twitter）など）を活用した普及啓発を実施。人生会議の日に関連したイベント等の啓発につなげる。）
予算要求額… 6,203千円【新規】